

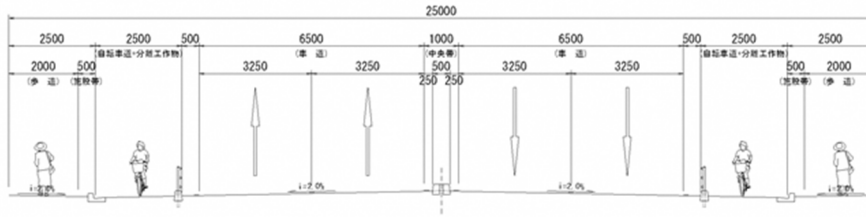
再評価結果（平成31年度事業継続箇所）

担当課：道路局 環境安全・防災課

担当課長名：野田 勝

事業名	一般県道 ^{いまいちふくだ たかえ} 今市福田線（高江工区）		事業区分	地方道	事業主体	仙台市
起終点	自：宮城県仙台市宮城野区岩切 ^{せんだい みやきの いわきり} 至：宮城県仙台市宮城野区岩切 ^{せんだい みやきの いわきり}		延長	1. 1 km		
事業概要						
<p>一般県道今市福田線は、仙台塩釜港と仙台貨物ターミナル駅（新駅）とを連絡する延長約8 kmの幹線道路であり、仙台貨物ターミナル駅（新駅）と仙台港IC、国際拠点港湾「仙台塩釜港」を結ぶ物流ネットワークの強化に資する重要な路線である。</p> <p>本事業は、その路線における2車線区間の4車線化を行うものである。</p>						
H27年度事業化	H6年度都市計画決定		H31年度用地着手（予定）	H31年度工事着手（予定）		
全体事業費	約40億円	事業進捗率	約3%	供用済延長	— km	
計画交通量	21,540台/日					
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 1.8 (残事業) —	総費用 (残事業)/(事業全体) —/34億円 事業費：—/33億円 維持管理費：—/1億円	総便益 (残事業)/(事業全体) —/61億円 走行時間短縮便益：—/58億円 走行経費減少便益：—/1億円 交通事故減少便益：—/2億円	基準年 平成29年		
感度分析の結果						
<p>(事業全体) 交通量：B/C=1.3~2.3(交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C=—(交通量±%) 事業費：B/C=1.6~2.0(事業費±10%) 事業費：B/C=—(事業費±%) 事業期間：B/C=1.8~1.9(事業期間±1年) 事業期間：B/C=—(事業期間±年)</p>						
事業の効果等						
<p>本事業は（一）今市福田線の（主）仙台松島線との交差点から1.1km区間において2車線から4車線に拡幅する事業であり、当該箇所を整備することにより、交通混雑緩和及び、トラック輸送と港湾との輸送モード間の接続が強化されるなど生産性向上が期待される。</p>						
関係する地方公共団体等の意見						
<ul style="list-style-type: none"> 事業説明会を行い、周辺住民と合意形成を図りつつ事業を推進している 						
事業評価監視委員会の意見						
—						
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等						
特になし						
事業の進捗状況、残事業の内容等						
用地取得率約0%、事業進捗率約3%						
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等						
仙台貨物ターミナル駅（新駅）開業にあわせた開通をめざし、平成31年度は橋梁部設計、用地買収、道路改良工事等を行う。						
施設の構造や工法の変更等						
特になし						
対応方針		事業継続				
対応方針決定の理由						
事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。						

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。